

お知らせ

『プロテオーム解析による小児炎症性疾患の病態解明と新規治療標的ならびに診断法の開発（承認番号 M2018-038）』にご協力頂いております医療施設および同意をいただいた患者様およびその代替者の方々へ

2021年11月15日

東京医科歯科大学

小児科

研究責任者 清水正樹

生涯免疫難病学講座

森雅亮

ご協力いただいている研究で集積させていただいた貴重な検体や臨床データは、別の研究「ゲノム薬理的解析とプロテオーム解析を用いた薬剤性中枢神経障害の病態解明（承認番号：G2017-007）」に応用することで更なる小児医療の発展につながると考えられます。この研究は東京医科歯科大学医学部倫理審査委員会の承認を得ています。

この研究では白血病や小児がんの患者さんの抗がん剤治療などの副作用軽減を目指した研究で、次世代の患者様の治療に役立つと期待されます。

つきましては、『プロテオーム解析による小児炎症性疾患の病態解明と新規治療標的ならびに診断法の開発（承認番号 M2018-038）』で収集させていただいた際に二次利用の同意を頂いた臨床情報と試料（髄液検体や血液検体）を『ゲノム薬理的解析とプロテオーム解析を用いた薬剤性中枢神経障害の病態解明（G2017-007）』ならびに『川崎病の早期診断および治療不応例・冠動脈形成リスク予測における新規川崎病識別蛋白の有用性についての研究（M2017-017）』に二次利用させていただく予定ですが、この研究のみに同意された方は遺伝子解析は行いません。但し、この研究『ゲノム薬理的解析とプロテオーム解析を用いた薬剤性中枢神経障害の病態解明（G2017-007）』や『川崎病の早期診断および治療不応例・冠動脈形成リスク予測における新規川崎病識別蛋白の有用性についての研究（M2017-017）』へのご協力を希望されない患者さま及びその代替者の方々は下記にご連絡頂くことで、解析対象から除外させて頂くことが可能です。

今後の小児医療の改善に向けて、重要な研究ですので皆様のご理解・ご協力をお願い致します。

本研究は大学の運営費を用いて行われます。また研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。本研究の実施にあたっては、本学利益相反マネジメント委員会に対して研究者の利益相反状況に関する申告を行い、同委員会による確認を受けています。

※利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外から研究資金等を提供してもらうことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないか・研究結果の公表が公正に行われないのではないかなどの疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。

研究期間（M2018-038 の研究期間）
承認日から 2027 年 3 月 31 日まで

お問い合わせ

東京医科歯科大学小児科 清水正樹

〒113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45

電話：03-5803-5249（ダイヤル）（平日9:00～17:00）

FAX：03-5803-5246

苦情窓口

東京医科歯科大学医学部総係

電話：03-5803-5096（平日 9:00～17:00）

参考情報

『ゲノム薬理的解析とプロテオーム解析を用いた薬剤性中枢神経障害の病態解明』の研究内容のご紹介：<https://kaken.nii.ac.jp/ja/grant/KAKENHI-PROJECT-17K08946/>